

読書科について

1 読書科の目標（江戸川区立小中学校読書科指導指針解説より）

読書※1における見方・考え方※2を働かせ、読書を通じた探究的な学習を通して、生涯にわたって主体的に学び続けていくための資質・能力（自己教育力）を次のとおり育成することを目指す。

- ① 読書から生きて働く知識を習得するとともに、資料の収集の仕方、記録の取り方※3を身に付けることができるようにする。
- ② 問題を発見し、読書を通して集めた情報を整理・分析して解決するとともに、自らの考えをまとめ・表現することができるようにする。
- ② 読書及び読書を通じた探究的な学習の良さを認識※4し、主体的に取り組むとともに、社会の中で積極的に学び続けていこうとする態度を養う。

※1 本や新聞、雑誌、何かを調べるために関係する資料を読むことに加え、映像や言葉で発信されたものを見たり、読んだりすることも含む

※2 読書における見方・考え方：読書を通じて、人や社会、自然に関わる様々な事象を多様な角度から捉え、自己の考えや生き方、実社会、実生活と関連付けること

※3 本などの文章等から目的に応じた情報を抜き出し、継続的な情報の蓄積を目的として、情報を記録すること

※4 探究的な学習が大切であることを理解するということではなく、読書を通じた探究的な学習を継続的に行うことにより、読書を通じた「問題の設定→情報収集→整理・分析→まとめ・表現」の探求的な過程を今後の人生や社会に生かそうとする態度

2 朝読書・よむYOMU 8時20分から35分

朝読書 日常的に読書に親しむことにより、様々なジャンルの読書から幅の広い知識を習得したり、目的に応じた読書から確かな知識を習得したりする。

よむYOMU 「活字の学び」を進めるため、新聞記事を使った教材「よむYOMU ワークシート」を通して、言語能力や情報活用力、論理的思考力を伸ばす。

3 授業としての読書科 総合的な学習の時間の中で実施 指導計画

朝読書の目的について話すとともに、1年間の読書科としての学習内容を伝え、見通しをもたせる。

【1年生】

- ① POPづくり 自分が選んだ本の魅力をカード（B6程度）で紹介する
- ② ミニレポート 興味・関心のある内容について、調べ、情報を整理して、自分の考えをわかりやすく、他者に伝える。**3つ以上の資料**から作成する。

【2年生】

- ① ビブリオバトル 自分が選んだ本の魅力を紹介し合い、最も読みたいと思う本を投票で決める
- ② 卒業研究 人や社会、自然に関わるようなテーマを自分で決め、卒業研究作成に活かせるように調べた情報を整理する。**必ず書籍を1つ以上含む**3つ以上の資料から作成する。

【3年生】

- ① ビブリオバトル 自分が選んだ本の魅力を紹介し合い、最も読みたいと思う本を投票で決める
自分が選んだ本の魅力を紹介し合い、最も読みたいと思う本を投票で決める。
- ② 卒業研究 人や社会、自然に関わるようなテーマを自分で決め、情報を整理・分析しながら、人から意見を聞いたり、観察や実験を行ったりするなど、さまざまな視点から調べ、結果をまとめ、自分なりの考えを他者に論理的に伝える。
必ず書籍を2つ以上含む5つ以上の資料から作成する。

「江戸川区っ子読書科コンクール」への出品（3年生の卒業研究を出品することを原則）

5 教材について C4thの書庫内…江戸川区の「読書科ノート【児童・生徒用】Word版」など